

公認心理師・臨床心理士のための子育て支援講座

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期研修機会」(ワークショップ)の承認を受けております。 <承認期間:2017年7月1日~2022年6月30日 承認番号:W29111>

期 日:2020年6月20日(土)・21日(日)

受講対象:公認心理師・臨床心理士・臨床発達心理士など子育て支援、特に保育カウンセリングに関心をもつ心理専門職、保育士・幼稚園教諭、行政担当者、大学院生、ボランティアなど

定 員:80名(定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください)

受講料:13,000円(税込み) ※昼食は各自おとりください

主 催:公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

会 場:明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします

東京都豊島区高田3-19-10

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約7分

<講師ご紹介>

【登壇順】

飯長 喜一郎 先生:日本女子大学 名誉教授、臨床心理士

市川 奈緒子 先生:白梅学園大学 教授、公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士

瀧口 俊子 先生:放送大学 名誉教授、臨床心理士

小宮 広子 先生:東京都幼稚園長

氷室 綾 先生:横浜市市立保育所派遣臨床心理士、公認心理師、臨床心理士

嶋野 珠生 先生:富山短期大学 准教授、公認心理師、臨床心理士

保育所保育指針および幼稚園教育要領は3年前に改訂され、2年前から実施されています。そこでは従来と同じく、保育所・幼稚園における子育て支援の重要さがうたわれています。しかし、痛ましい虐待事件は後を絶ちません。

本講座では、心理臨床の立場から、子どもと家族を理解し見立て、保育者の子どもと保護者への関わりを援助し、地域のリソースの有効活用を促進する保育カウンセリングについて考えます。今回も引き続き保育カウンセリングの第一人者瀧口先生に加えて、発達障害児とその保育がご専門の市川先生をお招きします。さらには現役の保育カウンセラーである氷室、嶋野両先生、および現役の幼稚園長小宮先生に幼児教育・保育現場の実情と保育カウンセラーとの協働についてお話しいただきます。

【企画講師:飯長 喜一郎】

<プログラム>

日程	時間	テーマ	講師(敬称略)
6月20日(土)	13:30~13:35	開講のあいさつ	飯長 喜一郎
	13:35~14:35	保育カウンセリング概説	飯長 喜一郎
	14:45~16:30	発達障害児の理解と支援のコツ	市川 奈緒子
6月21日(日)	9:15~10:30	心理の専門家として行う子育て支援	瀧口 俊子
	10:40~11:50	幼稚園が臨床心理士に求める支援と協働の実際	小宮 広子
	13:00~14:00	保育カウンセラーから① 養育支援の視点から	氷室 綾
	14:10~15:10	保育カウンセラーから② 保育者支援の視点から	嶋野 珠生
	15:20~15:50	講座参加者によるグループディスカッション	—
	15:55~16:25	グループディスカッションのシェアリングおよび講師との対話	講師陣による
	16:25~16:30	閉講のあいさつ	飯長 喜一郎

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。